

2022年度 第4回 11月全国有名国公私大模試 地理B 採点基準

1 単答記述問題

- ① 誤字，脱字，漢字間違いは0点。
- ② 漢字で書くべき用語（例：扇状地）をひらがなで書いてある場合は0点。
- ③ 日本の地名（例：茨城県）については漢字で正確に書かれていなければ0点。
- ④ 中国・韓国の地名（例：ペキン（北京））については，漢字・カタカナのいずれかで正しく書かれていれば正解とする。
- ⑤ その他の地名や地理用語について，スロヴェニア⇄スロベニア，パキスタン⇄パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては正解と認める。

2 論述問題

以下の設問別加点基準で加点（その他各問題の主旨に適した解答には，適宜加点。ただし，満点は越えない。）



以下の共通減点要素で減点

共通減点要素

- ① 加点要素に関わる誤字脱字および漢字の間違いは1点減点。
- ② 字数オーバーは0点
- ③ 明らかに文章の構成が誤っている場合，論理が合わない場合などは1点減点。
- ④ 指定語句に下線をつける問題で，下線が引き忘れてある場合は 1問につき1点減点。
(指定語句は，解答中のどこかで使用していればよい)

(*減点しなくていい要素，その他の注意)

- ① 加点ポイント以外で誤った記述があった場合，その部分は0点だが，減点はしない。
- ② 文章が未完のものは減点しない。
- ③ 以下の基準における加点項目は，内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

3 採点記号

1	<□□□□>	加点ポイント
2	□□□□x	事実に誤認あり
3	□□□□?	文意不明
4	□□✓□□	誤字あり／脱字あり

4

問2 3点

ファベラが形成された丘陵地で斜面崩壊が発生したため。

【加点ポイント】

①<1点> 【災害の内容】

- 斜面崩壊／地すべり／山崩れ／土砂崩れ／土砂災害
- ×「洪水」のみ

②<1点> 【人為的背景】

- ファベラの形成／スラムの形成／不良住宅（バラック）が多い

③<1点> 【②の場所】

- 丘陵地／斜面／山の麓

問3 3点

偏西風により火山灰が拡散し、ヨーロッパの航空交通が麻痺した。

【加点ポイント】

①<1点> 【物流の混乱をもたらす事態】

- 航空交通が麻痺／空港が使用不能になった／飛行機が飛べなくなった
- (※「飛行機」や「空港」に影響が出たことが分かれば○)

②<1点> 【①の原因】

- 火山灰／噴煙

③<1点> 【②を拡散した要因】

- 偏西風
- ×季節風／風／恒常風

問4 3点

建物や舗装で地表が覆われ、雨水が土壤に浸透しにくくなった。

【加点ポイント】

①<1点> 【都市型水害の要因】

- 雨水が土壤に浸透しにくくなった／土壤の保水力を利用できない
- 多くの雨水が水路（下水道／河川／側溝）に短時間で流れ込む
- 雨水の排水能力が追い付かない

②<2点> 【①の背景】

- 地面が舗装された／地表が建物や道路で覆われた
- 水田や緑地が少ない